VINX

2019年12月期 第2四半期
決算説明資料

株式会社　ヴィンクス

2019年　8月　22日

証券コード：3784

Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.

目次

VINX

2019年12月期 第2四半期の決算概要

・決算ハイライト、通期業績予測、配当 ・・・Ｐ4～5

・オフィス統合について ・・・Ｐ6

2019年12月期 第2四半期の分野別損益及び案件状況

・分野別状況 ・・・Ｐ8～10

・事業の概況 ・・・Ｐ11

・営業活動における主なトピックス ・・・Ｐ12

VINXのニューリテールへの取組み状況

・VINXの取組み ①～⑦ ・・・Ｐ14～21

【ご参考】B/SおよびC/F

・財政状況、キャッシュ・フローの状況 ・・・Ｐ23～24

Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.

2019年12月期 第２四半期の決算概要

Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.

決算ハイライト

VINX

【2019年12月期 第２四半期　総括】

売上高につきましては、消費税増税対応による一時的な案件の増加及び既存顧客への更なる深耕が奏功したことなどにより、開示値・前年同一期間の実績値を上回りました。

利益面につきましては、売上高の増加及び原価率の改善の結果、各段階利益が前年同一期間の実績値を上回りました。

単位：百万円（百万円未満切捨て）

科目名	2019年上期（2019年1月～2019年6月）		開示対比（2019年5月9日発表）				前年同一期間（※）（2018年1月～2018年6月）			
	実績値	売上比	開示値	開示比	開示差	売上比	前年同一期間実績値	前年同一期間比	前年同一期間差	売上比
売 上 高	**14,264**	–	14,100	101.2%	164	–	12,447	114.6%	1,816	–
売上総利益	**3,304**	23.2%	2,988	110.6%	316	21.2%	2,807	117.7%	497	22.6%
販売管理費	**2,343**	16.4%	2,233	104.9%	110	15.8%	2,123	110.4%	219	17.1%
営業利益	**961**	6.7%	755	127.4%	206	5.4%	684	140.5%	277	5.5%
経常利益	**914**	6.4%	737	124.0%	177	5.2%	693	131.8%	220	5.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	**669**	4.7%	552	121.4%	117	3.9%	475	140.9%	194	3.8%

※2018年度は、決算期変更の移行期間により、2018年4月1日から2018年12月31日までの9ヶ月間を対象期間としておりました。

Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.

通期業績予測、配当

【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】

2019年2月13日付で公表いたしました2019年12月期通期業績予想値に変更はございません。
前記の公表値を変更する場合は、速やかにお知らせいたします。

注）業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確実な要素を含んでおります。
実際の業績等は、業況の変化等により予想値と異なる結果となる場合があります。

【配当方針、配当見通し】

当社は、株主様への利益還元を経営の重要課題のひとつとして認識しており、配当金につきましては、
企業価値の向上とその水準の維持を可能とする範囲において、事業拡大のための内部留保を勘案しながら
決定することを基本方針としております。内部留保資金につきましては、今後予想される事業規模拡大のため
新規事業および新製品の開発に対し有効に投資してまいります。

（単位：円）

	中間配当金	期末配当金	年間配当金合計	配当性向（連結）
2018/12期	5	2.5	7.5	28.6 %
2019/12期	5			
2019/12期（予想）		5	10	20.4 %

Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.

オフィス統合について

VINX

東京地区３拠点を１拠点（新オフィス）にすることで、社員のモチベーション向上、業務の効率アップを目指します。

【開設日】
2019年 7月 1日

【在籍人数】
７３０人
(2019年7月1日時点)

【所在地】
〒130-0013
東京都 墨田区
錦糸1-2-4 アルカウエスト

JR錦糸町北口より徒歩6分
東京メトロ半蔵門線錦糸町
3番出口より８分

【面積】
約１,５００坪

【統合したオフィス】
旧東京オフィス（秋葉原）
両国オフィス
錦糸町オフィス

Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.

2019年12月期 第２四半期の分野別損益及び案件状況

Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.

分野別状況

VINX

1．アウトソーシング分野につきましては、大手顧客の既存システムの縮小、コスト見直しにより、運用・ソフト保守の売上高が前年同一期間の実績値を下回りましたが、計画していた売上高、営業利益とも上回りました。
2．ソリューション分野につきましては、消費税増税関連の対応の拡大により、計画値、前年同一期間実績値を上回りました。
3．プロダクト分野につきましては、POS案件の拡大により、売上高、営業利益とも計画値、前年同一期間実績値を上回りました。

単位：百万円、％　百万円未満切り捨て

【売上高】

分野	2019年度第2四半期累計 実績値	売上比率	当初計画対比 計画値	計画比	計画差	前年同一期間 前年同一期間実績値	前年同一期間比	前年同一期間差
アウトソーシング分野	4,753	33.3%	4,594	103.5%	158	5,656	84.0%	▲902
ソリューション分野	5,409	37.9%	5,013	107.9%	396	4,148	130.4%	1,261
プロダクト分野	1,362	9.6%	1,170	116.4%	191	1,211	112.4%	150
その他IT関連分野	2,738	19.2%	2,251	121.6%	487	1,431	191.3%	1,307
合計	14,264	100.0%	13,030	109.5%	1,234	12,447	114.6%	1,816

【営業利益】

分野	2019年度第2四半期累計 実績値	売上比率	当初計画対比 計画値	計画比	計画差	前年同一期間 前年同一期間実績値	前年同一期間比	前年同一期間差
アウトソーシング分野	369	7.8%	245	150.5%	123	283	130.3%	85
ソリューション分野	464	8.6%	328	141.5%	136	272	170.6%	192
プロダクト分野	83	6.1%	70	118.1%	12	76	110.2%	7
その他IT関連分野	43	1.6%	50	87.2%	▲6	52	83.2%	▲7
合計	961	6.7%	695	138.4%	266	684	140.5%	277

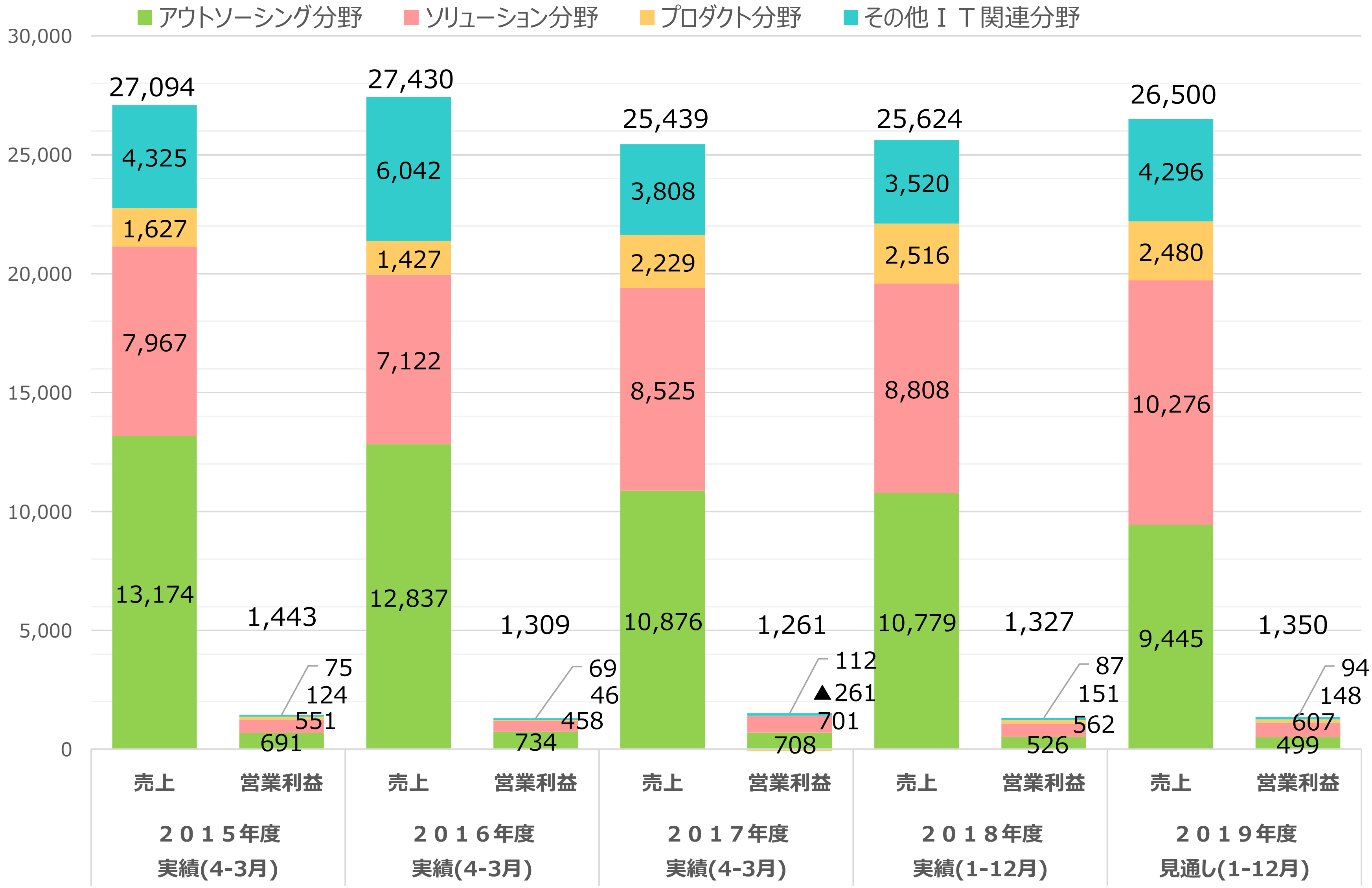
Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.

分野別状況

VINX

＜売上高、営業利益の推移＞

単位：百万円、百万円未満切り捨て



※2018年は1月～12月の12ヶ月

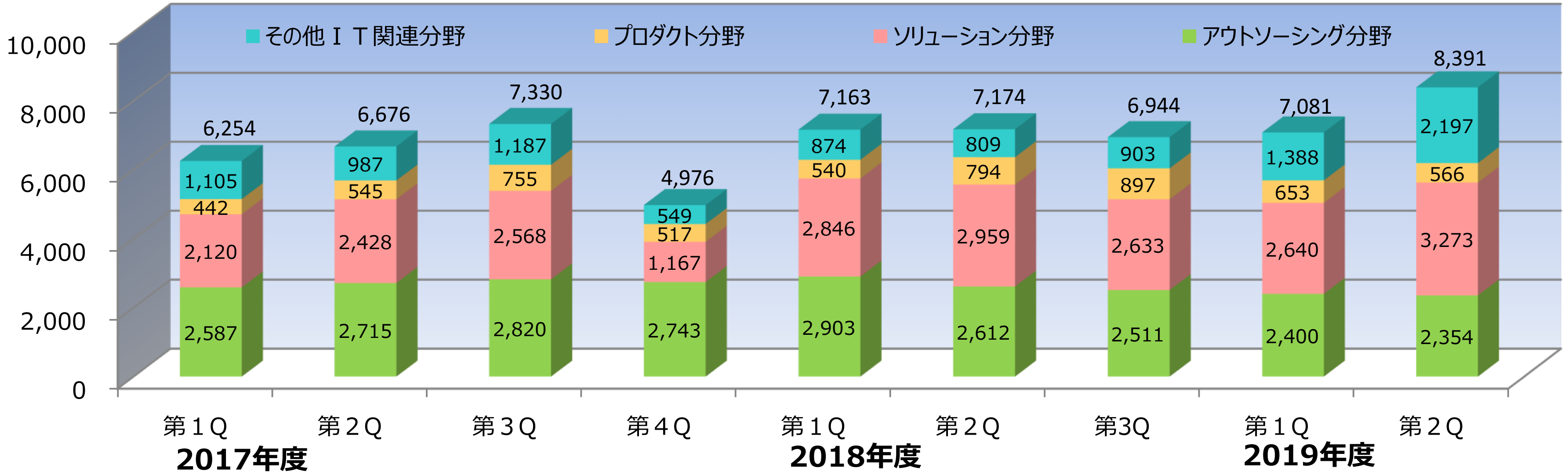
Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.

分野別状況

VINX

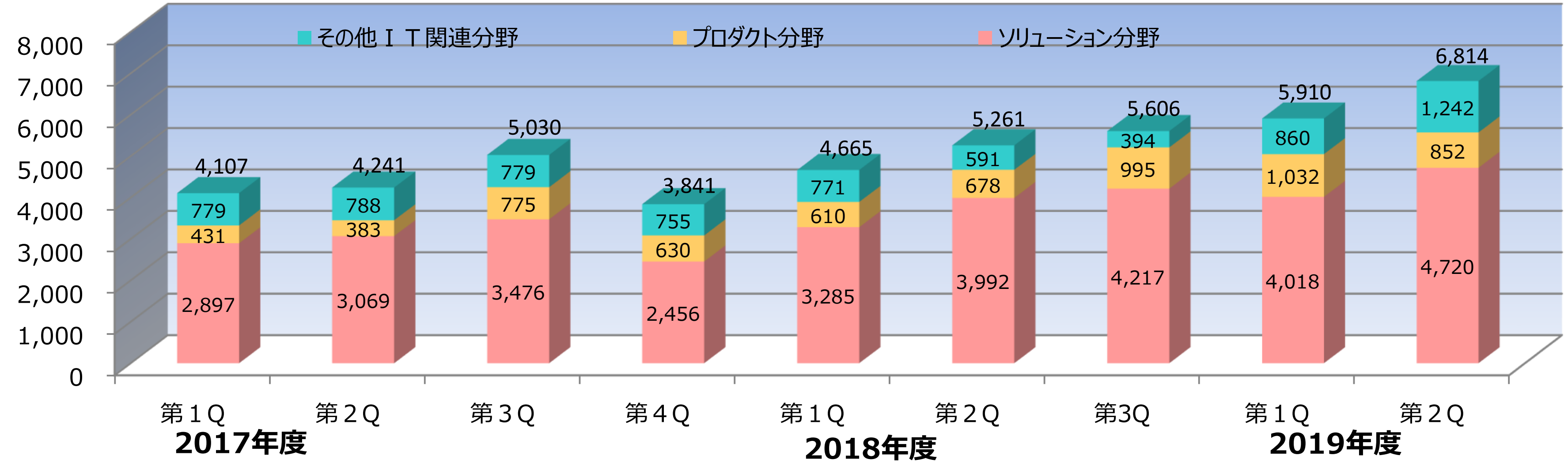
＜受注高の推移＞

（単位：百万円）



＜受注残高の推移＞

（単位：百万円）



注記：アウトソーシング分野につきましては、受注生産型の事業形態ではないため「受注残高」の記載を省略しております。

Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.

事業の概況

VINX

プロダクト分野

（1） POS事業が順調に拡大　～プライム案件の増加
マルチベンダ化のニーズ、キャッシュレス化、セルフPOSの需要が増加
（2） MD事業の拡大
大手総合小売業グループのSM業態24社を受注済み、導入展開中
リーズナブルな価格で実績あるパッケージへのニーズが増加
人手不足に伴う自動発注へのニーズ増加 (自動発注システム導入実績 40社)

ソリューション分野

（1） 大手総合小売業グループから受託するシステム領域の拡大
店舗系・人事系・EC系・テナント管理系のシステム、SM業態の基幹システム　など
（2） 大手小売業の各社向けの事業の拡大
家具専門店、100円均一ショップ、アパレル、ドラッグストア・調剤薬局、HC　など

アウトソーシング分野

（1） 大手小売業グループの事業再編による売上減の下げ止まり
（2） 大手小売業向けアウトソーシングサービスの引合増加
（3） 海外事業の拡大

新事業・ニューリテール関連

（1） 新技術・新製品の提供
カート型POS・簡易セルフPOS、スマートシェルフ、AIカメラ
（2） AI関連サービスの拡大
需要予測・客数予測・ダイナミックプライシング　など

Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.

営業活動における主なトピックス

VINX

リテール事業の拡大

分野	トピック
ドラッグストア	**●次期POSシステム** 全国に展開する大手ドラッグストア様よりPOSシステムの開発・導入展開案件を受注いたしました。
ドラッグストア	**●ポイントシステム** 中国及び四国地方を中心として展開するドラッグストア様より、顧客ポイント統合ソリューション「Hybrid-Satisfa」構築案件を受注いたしました。
専門店	**●AI関連** 食品スーパー等のお客様とＡＩを活用した需要予測や来店客数予測等を実店舗にて推進いたしました。
スーパー・専門店	**●ＲＰＡ(Robotic Process Automation ※)** 食品スーパー等４社のお客様より、ＲＰＡの導入案件を受注いたしました。 ※これまで人間が行ってきた定型的なパソコン操作をソフトウェアのロボットにより自動化することをいいます。

グローバル事業の拡大

分野	トピック
流通・サービス	**● 業務システム** 大手総合小売業グループのタイ現地法人様より、ＩＴシステムの支援業務を受注いたしました。

特定顧客事業の拡大

分野	トピック
スーパー	**●消費税増税・軽減税率対応** 大手総合小売業グループや大手スーパー等のお客様より、消費税増税・軽減税率対応のシステム改修案件を受注いたしました。
流通・サービス	**●決済システム** 全国にショッピングモールを展開するディベロッパー法人様より、QRコード決済に対応するシステム改修案件を受注いたしました。

Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.

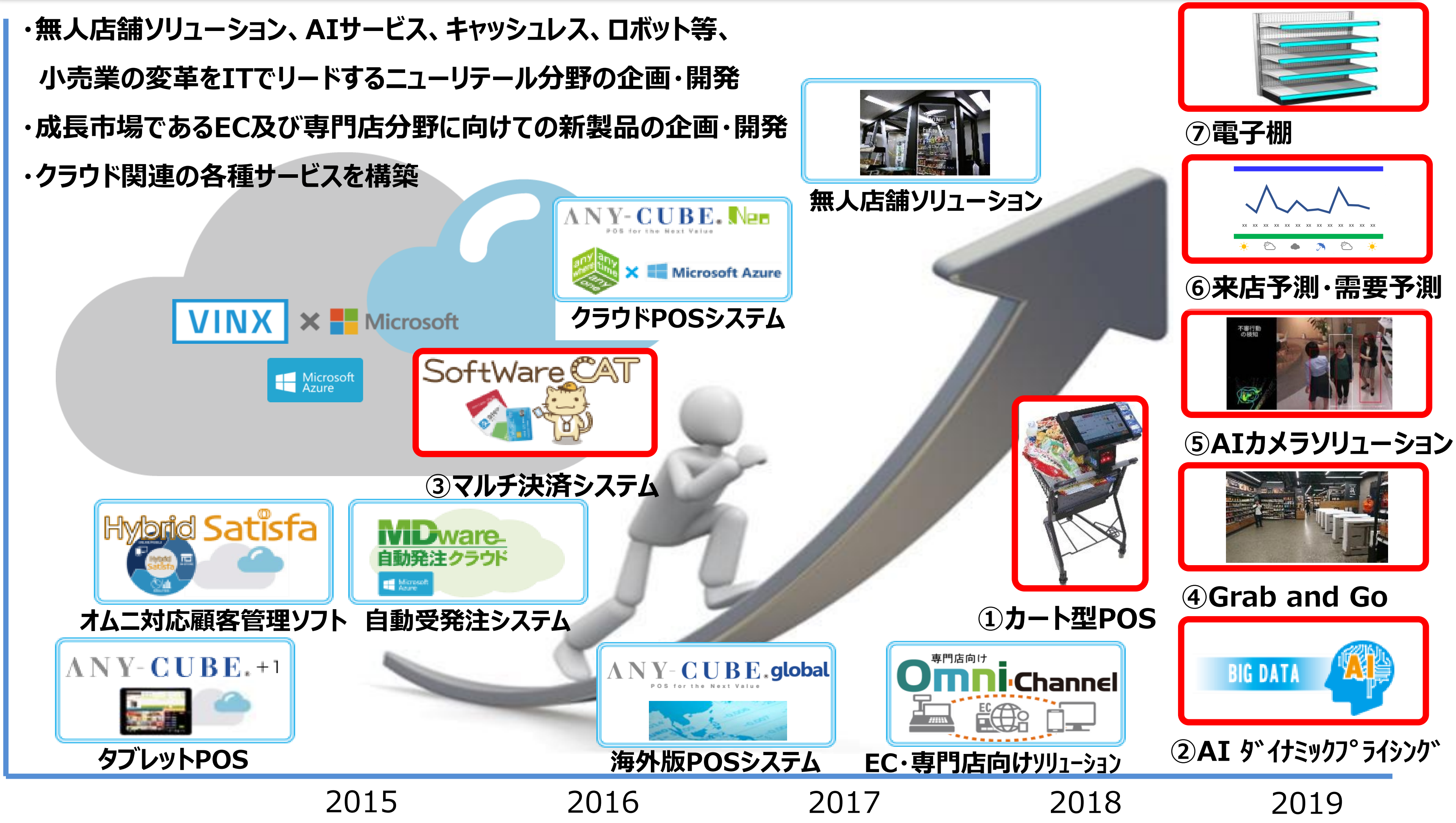
VINXのニューリテールへの取組み状況

Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.

VINXの取組み

**事業拡大を目指し、下記の重点分野を中心に、
国内外向け製品・サービスを拡充させてまいります。**

- 無人店舗ソリューション、AIサービス、キャッシュレス、ロボット等、
  小売業の変革をITでリードするニューリテール分野の企画・開発
- 成長市場であるEC及び専門店分野に向けての新製品の企画・開発
- クラウド関連の各種サービスを構築



Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.

①カート型ＰＯＳ（スマートレジカート）

VINX

VINXグループのＰＯＳプラットフォームを活用したカート型ＰＯＳ（スマートレジカート）がトライアルグループ様の店舗にて稼働しております。VINXグループはトライアルグループ様と合弁会社を設立し、他の小売業のお客様にもご提案して参ります。

<カート型ＰＯＳ（スマートレジカート）>

お客様自身が買いたい商品のバーコードをスキャンしながら、買い物をしていただくカートです。
お会計作業も簡易で、レジ待ちの煩雑さや店舗の人手不足を解消することを目的に導入しております。

2019年3月　VINX子会社の㈱4U Applicationsは、カート型ＰＯＳの外販を目的として、トライアルグループ様と合弁会社㈱Retail SHIFTを設立しました。

2018年12月：
トライアル Quick 大野城店様（300㎡）

2019年 4月：
メガセンタートライアル新宮店様（3,000㎡）

Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.

出典：NEWS RELEASE

②SENSY-AIを活用した需要予測とダイナミックプライシング

VINX

機会損失の削減と利益の最大化を目的として、ダイナミックプライシングを実現します。

インプット情報

- **店舗情報**
- **商品情報**
- **分類情報**
- **商品入荷情報**
- **商品売上情報**

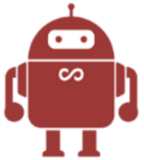
（SENSY所有情報）

- **週間天気予報**
- **週末降水確率**
- **地域情報　など**

①データ取込み

ＡＩ処理

SENSY



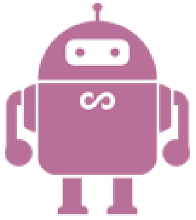
②ディープラーニング

③特徴量抽出

④チューニング・学習

⑤モデル検証

アウトプット情報



- **需要予測**
- **価格弾力性の把握**
- **適正値引の算出**

＋

- **次期商品企画**
- **次期商品調達**

SENSY株式会社

人の「感性」を理解するパーソナル人工知能「SENSY」を提供するＡＩベンチャーとして2011年11月に設立されました。

2017年3月にVINXは資本参加し、協業を推進しております。

Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.

③マルチ決済システム SoftWareCAT

VINX

多様な決済を「SoftWareCAT」と１つのリーダー端末のみで実現します。
新たな決済手段の追加もソフトウェアのアップデートのみで対応可能です。

導入のメリット

ソフトウェアのアップデートで
各種決済の追加に対応可能

導入実績

大手スーパー
大手ドラッグストア
大手家具量販店
など、続々とご採用いただいております。

各種決済への対応状況

クレジット		銀聯		電子マネー							auPay	LINE Pay	楽天Pay	d払い	PayPay	origamiPay	merPay	Alipay	WeChatPay	ゆうちょPay	銀行系決済	流通系決済
磁気	IC	磁気	IC	iD	QUICPay	楽天Edy	交通系	WAON	nanaco	PiTaPa											今後サービス開始予定	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	–	–

Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.

④Grab and Go：無人店舗（チェックアウトシステム）

VINX

**VINXは海外のベンチャー企業の技術も
お客様のニーズに合わせて調査研究を実施しております。**

無人店舗（チェックアウトシステム）のプレイヤーと技術動向

(精度：高)　(精度：低)　(投資コスト：高)　(投資コスト：低)

Amazon (米)

- Chicago, New York, San Francisco, Seattleに出店中

ZIPPIN (米)

- 天井のカメラとセンサーによる
レジ無しの決済システム

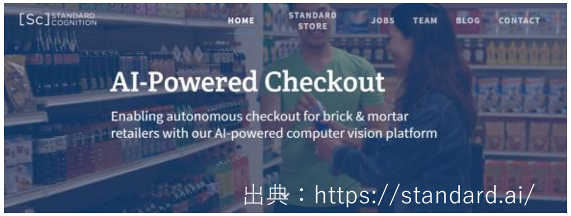
Developers.IO CAFE(日本)

- クラスメソッド社(AWS専業ITベンダー)が構築したシステム
- 昭和女子大で実証実験開始(2019/7)

Grabango (米)

- 小売店向けチェックアウトフリーアプリを提供

STANDARD COGNITION (米)



出典：https://standard.ai/

- 天井のカメラによるレジ無人化システム「Standard Checkout」
- 株式会社PALTAC(卸売業)と提携(2018/7)
- 薬王堂と実証実験開始予定(2019年内)

Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.

出典：Zippin社資料にVINXが加筆

⑤VINX AIカメラ・ソリューション

VINX

AIカメラシステム『 VI-Patroller 』により効率的・効果的な防犯を実現します。

＜機能＞ＡＩを活用した
① 万引き防止
② ふるまい検知
③ 監視センター集中監視

＜導入効果＞
● 疑いのある人をAIカメラが検知し、自動音声や従業員の方にお知らせする事で安価に万引きの未然防止が出来ます。

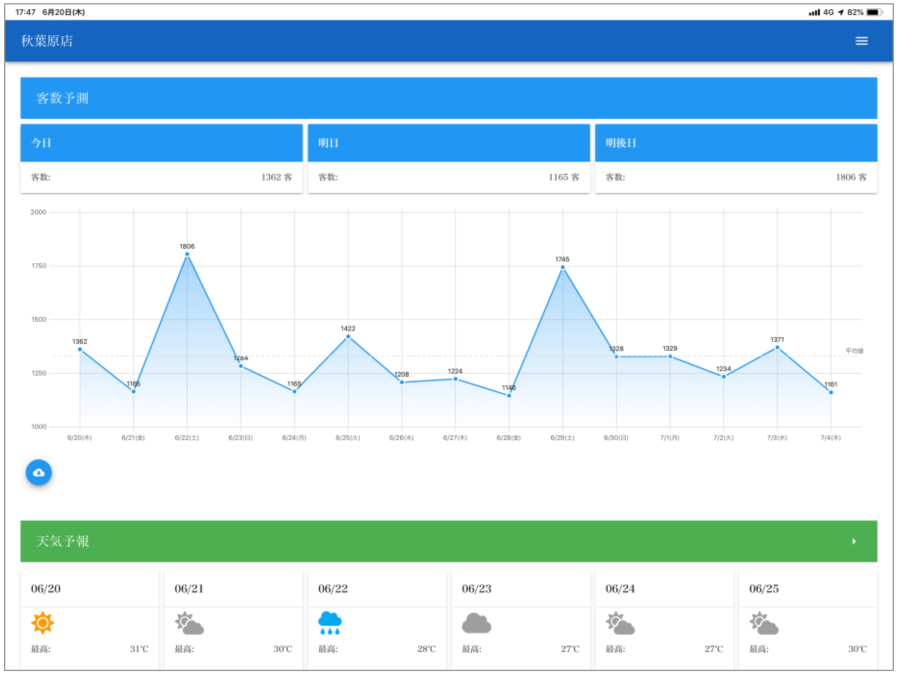
Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.

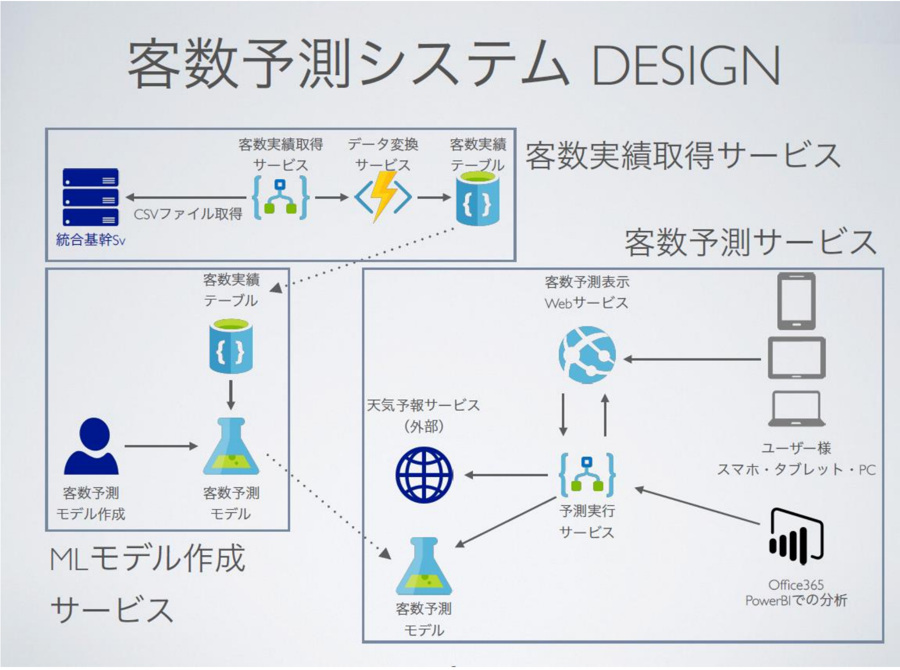
⑥VINX Microsoft Azureを活用したAI来店客数予測

VINX

過去のデータから AI (Azure機械学習)を使って 未来の来店客数を予測するサービスを実店舗にて推進しております。

- 過去の日別来店客数をいただく事で弊社で天気情報等を付加してデータ分析を実施
- 予測内容は「Webブラウザ」「専用のアプリケーション」からご覧いただく事が可能
- PI値を活用した単品(日配等)別需要予測システムとの連動を想定





Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.

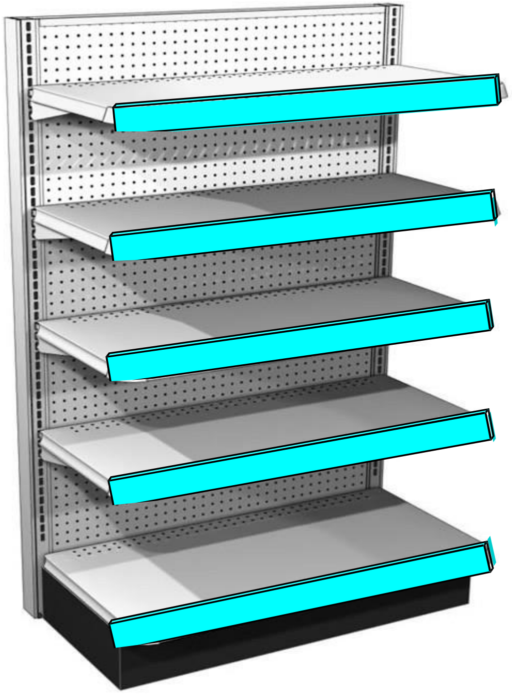
⑦VINX　電子棚の実証実験

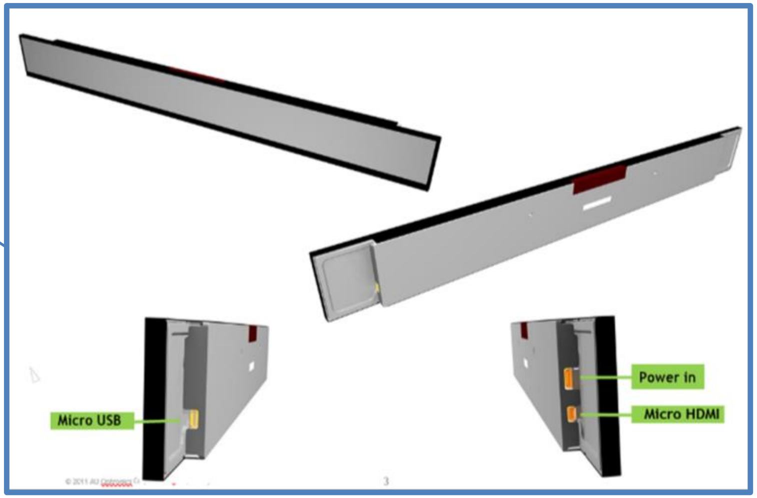
VINX

陳列棚向け『 サイネージ用液晶型 電子棚 』により
商品情報やCM（動画想定）を表示し、陳列商品をお客様に訴求します。

プライス及び商品情報表示

ＣＭ映像
（動画や写真など）





国内外の複数の企業様にて、実証実験を準備中です。

Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.

【ご参考】B/SおよびC/F

Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.

財政状況

VINX

【貸借対照表】

単位：百万円、%、 百万円未満切捨て

区分	2019年12月期 第2四半期末	構成比(%)	2018年 12月期末	差額
流動資産	11,159	64.2	10,487	671
固定資産	6,234	35.8	5,621	613
<有形固定資産>	1,274	7.3	1,180	94
<無形固定資産>	2,468	14.2	2,595	▲127
<投資その他の資産>	2,492	14.3	1,845	646
資産合計	17,394	100.0	16,108	1,285
流動負債	6,701	38.5	5,465	1,235
固定負債	3,100	17.8	2,344	755
負債合計	9,801	56.4	7,810	1,991
純資産	7,592	43.6	8,298	▲706
負債・純資産 合計	17,394	100.0	16,108	1,285

<貸借対照表のポイント>

新オフィスへ移転に伴い、投資その他の資産が増加しました。また自己株式取得により純資産が減少しました。
前期比の主な増減要因は、以下の通りです。

・資産
- 売上債権 4億61百万円増加
- 商品 2億79百万円増加
- 投資その他の資産 6億46百万円増加

・負債
- 買掛債務 8億38百万円増加
- 短期借入金 9億28百万円減少
- 未払法人税等 3億92百万円増加
- 賞与引当金 5億21百万円増加
- 長期借入金 9億 2百万円増加

・純資産
- 株主資本 6億41百万円減少

Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.

キャッシュ・フローの状況

単位：百万円、百万円未満切捨て

税金等調整四半期純利益	921
減価償却費	534
その他	359
小計	1,815
利息、法人税等の支払額等	59
営業活動によるキャッシュ・フロー　①	1,874
無形固定資産の取得による支出	▲231
投資有価証券の取得による支出	▲104
差入保証金の差入による支出	▲497
その他	▲63
投資活動によるキャッシュ・フロー　②	▲896
短期借入れによる収入	2,121
短期借入金の返済による支出	▲3,049
長期借入れによる収入	1,267
自己株式の取得による支出	▲1,267
その他	▲172
財務活動によるキャッシュ・フロー　③	▲1,101
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲21
現金及び現金同等物の増減額（▲は減少）	▲144
現金及び現金同等物の期首残高	4,081
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,937

＜キャッシュ・フロー計算書のポイント＞

第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は39億37百万円となりました。
詳細は以下の通りです。

①営業活動によるキャッシュ・フロー
営業活動の結果、18億74百万円増加しました。

②投資活動によるキャッシュ・フロー
投資活動の結果、8億96百万円減少しました。

＜主な要因＞
・無形固定資産の取得
プロダクトソフトウェアの開発等

・差入保証金の差入
新オフィスへの移転に伴う敷金の差入

③財務活動によるキャッシュ・フロー
財務活動の結果、11億1百万円減少しました。

＜主な要因＞
・自己株式の取得

Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.

本資料の取扱のご注意

VINX

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としたものではありません。

正確性を期すために慎重に行っておりますが、正確性・完全性を保証するものではありません。

また、本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は当社の公表している将来見通しとは大きく異なる結果となる場合があることをご承知おきください。

本資料に関するお問い合わせ

株式会社ヴィンクス
企画本部　経営企画部
e-mail ： ir@vinx.co.jp

Copyright © 2019 VINX CORP. All Rights Reserved.